

GROUNDLESS

アリストリア改国戦記

GROUNDLESS

アリストリア改国戦記

#14. 身勝手な人々


あの子ら、
ここに置いて
いくのか？
天涯孤独だろ？

仕方ねえさ。
皆、他人様
食わしてやる
余裕なんて
ねえんだ。

わしらの年じゃ、
門戸開放した
島軍にも入れんし、
かといつても
畑やつても今は
どうにもならん。


だから皆
とりあえず
開放軍行くしか
ねー訳だけども…

影待蛭太
(COLDTURBINE)




あんな女子供、
荒んでるとこ
連れてつても
可哀想なだけだべ。


まあ、村人が全員
居なくなる訳じゃ
ねーんだから
誰か面倒見るさ。



…姉ちゃん…



心配すんな。
姉ちゃんに
任しときな。



ほら見てみ。
こないだ首都から
軍人さん来たろ？



あの人がない、
推薦書書いて
くれたんさ。



姉ちゃんがどこに行つたか村の人には言わんでいいからな。

聞かれたら都会で電話交換手やっつてると言っときな。今は本当の事言うと危ねえからな。



：おれ、一人で暮らすんか？



平気さ。ちやんと仕送りするから、

村に残つてる人の言う事、よく聞いて待つてな。



ぜってえ
目立つんじゃ
ねえぞ。

最後に
生き残って
さえいれば
私ら姉弟の勝ち
なんだから。



…今、
何時ですか？

もうすぐ1600時だ。
君の部隊は
よっほど
暇らしいな。

ラツイコフ
少尉。





鳥軍維持局副次官
ゴア大佐

本^{ほん}当^{とう}に^に暇^{ひま}な^なの^のは
蜂^{はち}起^お前^{まへ}に^に視^し察^{さつ}
来^きて^てい^いた^た
将^{しょう}校^{がう}の^の皆^{みな}様^{さま}
方^{かた}
だ^だけ^けで^です^すよ^よ!

は^はは^はっ!
言^いう^うよ^よう^うに^に
な^なっ^った^たね^ねえ!



…起^おこ^こし^して
く^くだ^ださ^さい^いよ^よ…

私^{わたし}だ^だけ^け15分^{ぶん}も
遅^お刻^{とく}じ^じや^やな^ない
で^です^すか^か…!

第39機甲小隊隊長(戦車長)
レジーナ
|| ラツイコフ少尉



こ^これ^れは^は、
私^{わたし}本^{ほん}来^{らい}の^の
仕^し事^じじ^じや^や
あ^あり^りま^ませ^せん。

そ^それ^れに^に!



ほ^ほん^んの^の15分^{ぶん}で
変^へわ^わる^るよ^よう^うな^な
戦^{せん}況^{きやう}じ^じや^やな^ない^いさ。

だ^だか^から^ら久^く々^々に^に
君^{きみ}を^を「本^{ほん}来^{らい}の^の職^{しやく}務^む」
に^に
誘^いっ^って^てみ^みた^たん^んだ^だが^がね。



いやはや!

戦況は
変わらなくても
小競り合いは
何度か
起こっています。

私の居ない所で
同乗の部下が
巻き込まれるのは
真つ平です!

しばらく
会わんうちに
その衣装も
すっかり板に付いた
ようじゃないか
頼もしい事だ!



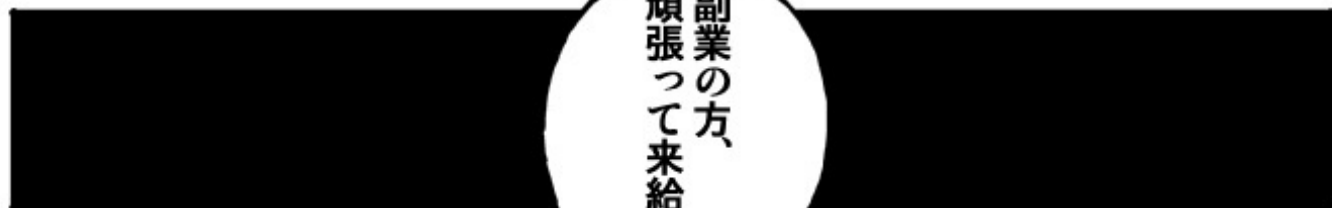
私も鼻が高いし
都合もよろしいし
はい事はばかりだね!!
ははいははい!!

私としちやあね
君が戦車兵に
成れるだけの才覚を
持つていただけでも
幸運だったのだよ!

それが
捻じ込み先の
戦車下士官学校を
首席で卒業するわ、
今や戦車小隊の
隊長をしつかり
務めてるわ...!



…じゃ、まあ
そうゆう事で。



副業の方、
頑張つて来給え。

1541年6月4日 1620時
アリストリア島
東海岸の漁商の街
カゲリザカ



ただいま。
状況はどう？

お。

がはは、
相変わらず何にも
起こりやしないぜ！
向こうは戦車が
こっちは
民間人の誤射が
恐ろしくて
手も足も出ねえや！

(うむ、よく喋る)

少ねえ食い物を
敵さん方と
分け合って
山眺めてたら
今日もそろそろ
日が暮れらあ
ってな！

操縦手
ヨイチ
リオンデラ軍曹

装填砲手
ウエズレイ
リジョンソン軍曹

機銃整備手
セプテンバー
リヘルゲン伍長

変わった事といえば
懇意の上官様と
この街唯一の
娯楽に興じてた
どこそその戦車長様が
集合時間に20分も
遅れた事ぐらいだな。

いやだー。
親の人脈やら
裏金やら
使うだけ使って
歩卒行き免れた癖に、
戦車の周りに
突っ立って
警戒なんてしてる
腰抜け君達には
言われたくないなー

その…1600時の
定時通達です。
この半日、ホントに
何も動いてませんが
状況の再確認に
…どうぞ。

HAHAHA...

C'oooo...



カゲリザカ駐留部隊 第11機甲連隊の 対武装市民布陣概略

1541年6月4日 1500時現在



歩小:歩兵小隊
機小:機甲小隊
工小:工兵小隊
機化:機械化

Wagon:2

輻重隊

Truck:2

倉庫群

士官候補生臨時伝令隊

第5工小

Truck:3

灯台

オワリガ浜

グルデンポートまで 110km

カミモリ連山東端まで 45km

ワズマ高原
東端

第127歩小

第12機小

TNK39:1
TNK25Rfn:3

市庁舎

地元自警団

TNK25:2
BFB28:1

第36機小

第82歩小

輻重隊

Truck:2

倉庫群

幹部視察団
及び第3機小

第7機化歩小

BFB28:2
Truck:3

第14機小

TNK39:1
TNK25Rfn:2
BFB28:2

第5工小

Truck:3

灯台

第115歩小

第七南周
鉄橋

ヨシクヅカまで 40km

第三穀倉地域まで 15km

西地区
市民会館

ミエハリ橋

ヒタカまで 35km

視認敵影 8~10

視認敵影 10~12

これら6時間の要因から
今後6時間通り
静観策が採られています。

背水の陣敷かされて
2週間近くになります
状況は変わりませんが
我々は戦力的には
圧倒している一方で
物資、特に燃料が乏しい
状態が続いています。

包囲を断つだけでは
突破しにくいので
容易に突破しない
物資の不足のため
突破後の組織維持
兵站線の確保が
目処が立たない事、
それから

武装市民を
殺す事で
我々の対する
島内の支持が
一層失われる
であろう事

※島軍では作品内の歴史的経緯により
現実世界における「大隊」格規模呼称が存在しません。
そのうち設定説明の機会を見つけないと思います。
ここでは連隊=「大隊」規模という事で一旦ご了承ください。



借越ながら、
オスカー少将。
この膠着状況は
いい加減
打破するべきかと。

接収した
漁船の操業で
食料は確保
できています
がガソリン
以外の燃料
類が底を
尽き掛けて
います。



マスロフ君。
もつと視野を
広く持ちなさい。

機甲部隊を
機甲部隊として
活動させるべき
状況では無
かろう？

第11機甲連隊長

イツカ
マスロフ大佐

印象悪化で
多少武装市民が
増える事よりも、
機甲部隊が
機能しなくなる事を
恐れるべきでは
ないでしょうか？

一応、その一、
本来は私の
連隊ですし…

相手は素人民兵集団。戦車は姿を曝して座っておればそれで十分。

第2機甲師団・師団長
第11機甲連隊臨時司令官

オスカー
リベッケンバウアー少将



今、可能な限り「軍は市民の味方」という建前を實現してやる事が

寧ろ燃料消尽で懸念すべきは、焼玉漁船を出せなくなる事だろうか？

いわばカゲリザカ市民を味方に付ける、実弾が尽きる、という事だよ君。

今後のより重要な局面で我々に有利な状況をもたらし土台となるかもしれないのだ。

君も将を指すのであれば戦術より戦略に眼を向けたまえ。

目の前だけを見てはいかんぞ。マズロフ君。



カゲリザカ西部
(新市街)
開放軍占拠地区

穀倉地が
奪られた!?



ハツシユ、
ヘンデル含めて
50人近く
人を割いたのよ!?

開放軍参謀役
フレッド
「マクラレーン

ええ…

あそこの小麦を
刈り入れて補給に
充てる予定で
ここの包囲を
作ってるのよ!?
どうするのよ!?

開放軍盟主

リビンダ

「シヨボヴィツチ

ハツシユと俺の
読みが外れちまった
といますか

言い訳はいいわ。
ハツシユ達が
生きて帰ってるなら
すぐに事情を
聞きましよう。



構成員には話しちゃダメよ。ただでさえ食糧確保が覚束なくてこの3日、末端の無断略奪や脱走が増え出してるのに…

そんな情報陣内に知れたら私達幹部はともかく末端は崩壊するわ。

わかってます。わかってます。

おい、あんた開放軍の人だよな!?

俺あ、地元の者、だけどよ、

勝手に家をアジツにされる、出すって言われた飯も出ねー、今日の明方なんざこの近所で略奪がじゃねえか!?

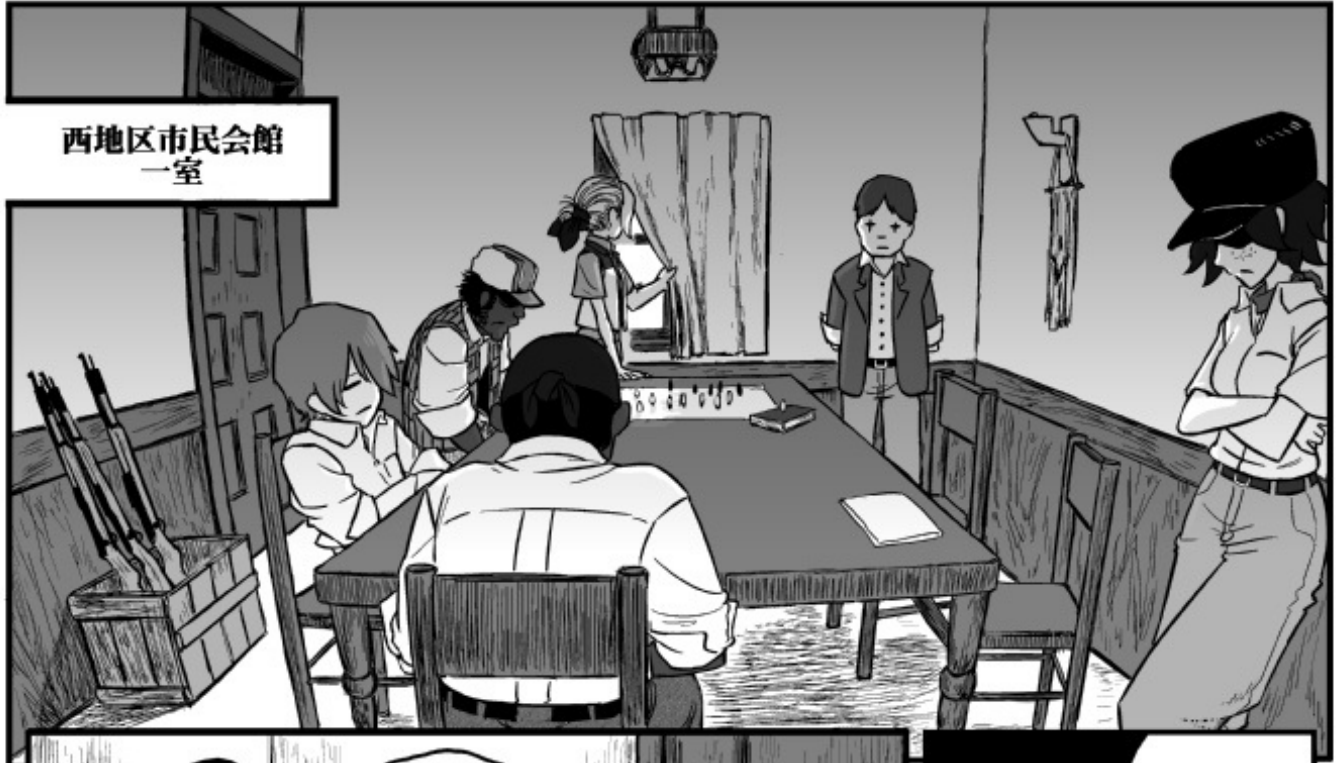
この街にもあんたら信じて金物場所出してた奴が大分いたのによ!! 騙したも同然だぞ!!

こんな状況でも飯配ってる分、大陸系島軍共の方がずっとマシじゃねえか! どうしてくれんだよ!?

…ええええええ わかってるわ… わかってるわ…

こんなはずじゃないのよ…

西地区市民会館
一室



カゲリザカにおける 開放軍側布陣

1541年6月4日1600時

私達は蜂起時の戦いで補給線の要と考えていた駅を占拠できなかった。

このせいで南部の後方部隊が送られてくれた貨物列車も街のずつと南で止まったまま。おまけに戦闘では死傷者も出た。

結局険しい山道以外まともな補給線を作れなかつた事で物資でも士気でも完全に後手に回っているわ。

漁民街
神社中心に主力戦車部隊

灯台下
敵歩兵部隊

わけ和卦通り
島軍による封鎖ライン

視認: 70~80強

新市街崖上
開放軍主力実働部隊

和卦通り沿いに敵戦車・歩兵陣地

新市街
モラルキーパー
組織内監視及び調剤衛生

ミクダン山
南口見守り隊

西地区市民会館
本部・幹部陣

後方経路
進退経路確保係

ワズマ高原東端
撤退準備要員

つまり、地元民に配られた食糧を私達の同志が略奪するケースが出てくる、という事よ…

島軍は1週間前から「配給」と称して朝晩2回漁船が獲ってきた海産物の一部を私達の陣営に分け与えている。

最初の意味不明だったけどこの3日ですごく痛撃がわかってきた…



※島軍人数は開放軍による視認数、開放軍人数も末端構成員の略奪や脱走が起こっているため正確ではない。

満足に食糧を供給
できない私達は
末端同志達の
信頼を失い、
一般市民からも
反感を買ってる。
このままだと組織を
維持できない…

士気と
規律回復のため、
何かアクションを
起こす必要があるわ。
そのためにできる
現時点で唯一の策が
「戦車と戦って勝つ」
という事よ…

…わかるわね。
そんなこと
できるはずが
無い。

だからこそ、
ここでは包囲を選び
戦車隊の転向を
誘いたかったのよ。
そのため穀倉地
だったのよ…！

…それなのに、
ダシア諸共
奪取されたところか
守備隊全滅って…
敵はカツカツ運営の
自警団だけだった
はずでしょ!?

ええ…

事前の報告では
ダシア駐留の輜重隊は
トップが馬鹿で、
ハツシユの家族の
コネで丸め込めてた
はずなのに
どうして
そうなるのよ!?



ほんの僅かな光でも
標的が見えさえすれば
数百m彼方から
人の頭を
撃ち抜ける兵士が
敵にいたんじゃないや...

ゴ
ト



……狙撃兵、
つすよ……



何……？



ちよつと……
俄かには
信じられないわ……
他に要因は？

……



そいつ1人に
多分30人以上
殺されちまって
……

どうにも、
ならんかった
……！



マリカさん。お気持ちは重々承知してますよ。

仰る通り我々にもミスがありまして。悪気があつてやっているのですよ。



国を変えようという大事です。失敗や犠牲は付き物です。我々も今回の事からなんとか挽回の手立てを考えますので。

国を変える？

国とか。理想とか。そんなもん。



皆食扶持がねえからやっとなるだけじゃ!!!
地元で立つ瀬がねえからやっとなるだけじゃ!!!

始めからいーでもらボケエんじや

安泰な奴は今だって南で畑耕しとるわ知らんか

マリカ!!



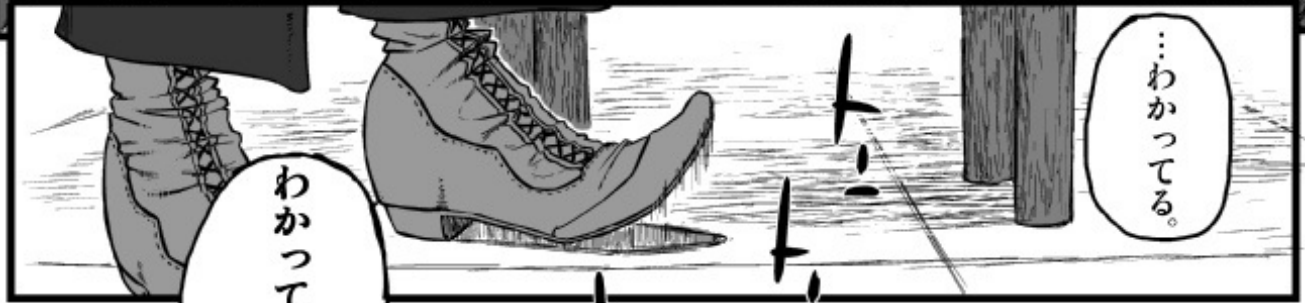
…しかしまあ、
彼女の言う事は
末端を構成してる
南部地方民の
本音である事も
確かでしょう…

我々の組織が
完全に崩壊する前に
「革命が成功すれば
生活も立て直せる」
と思っ直して
もらえよう
何かしら
手を打たなければ…



…わかってる。

わかってるわ…



定例報告！
開放軍の占拠域で
2件の火災が
あつた以外は
目立った動きは
ありません。

島軍からは
今後6時間も
持ち場で
待機警戒を
続けるよう
指示が来ています。

うん。
ご苦労。

カゲリザカ市庁舎
地元自警団本部室





自警団長として
市民生活を守れて
おりません事…
お詫びしても
お詫びしきれない
と……!!



どどど
どうされた
のです
団長!?

市長っ!!
誠に面目ない!!

…おお!!
伝説の
ジャンピング
土下座…!!



…い、いや…
悪いのは…
あなたじゃ
ない…
悪いのは…



市民の税から
予算を頂きながら
いざ開放軍の
蜂起に際しては
満足に対処できず…

挙句、
島の体制維持にしか
興味の無い島軍に
お荷物扱いで
臨時接収される
この体たらく…!!

悪いのは…私含め、街の政治に携わってきた人間です。いざという時島軍が我々市民を守ってくれるだろうと根拠も無く期待し、

自前の自警団に回すべきだった予算を彼らの駐留費の足しにと差し出し、島軍とのパイプ作りを時間を割いてきた…我々政治家の責任です…

実際に事が起こっている以上、言い訳はできません。予算や装備が乏しかろうと我々がなんとかしなければいけないのです…

この島軍を率いるイツカ大佐やオスカ少将は体制維持にしか興味がありません。

配給をするなど、一見市民に優しく見えますが、その実情は反乱勢力の拡大を防ぐための民心掌握策でしかないのです。



我が街の市民は
数年前、島軍の守る
大陸系政治家達が
地方都市に重税を課し
島が傾いた事を忘れ、
目の前の配給に
感謝する始末です…

実際には
島軍の都合で
生殺しに
されているに
すぎないのに…！

…お気になさるな。
あなた1人で
抱え込むような
話ではありませんぞ。



…いえ。



統治には
三権だけでなく
それを守る暴力が
必要不可欠です。

この街でそれを
担うべきが本来、
我々自警団で
ある以上、
もつとうまく
対処できなかった…



我々が
この街の無能を
証明、象徴して
しまったような
ものです…





…いきなり何？

半年前までの南部大規模デモ監視任務の時も、今のこの街の状況に対しても、

あんた全つ然動揺しないよね、南部出身なのに。



第14機甲小隊長(車長)
アガサ
ハフインケ少尉



例えば例えば、少将が採ってる「兵糧攻め」について、あんたどう思う？

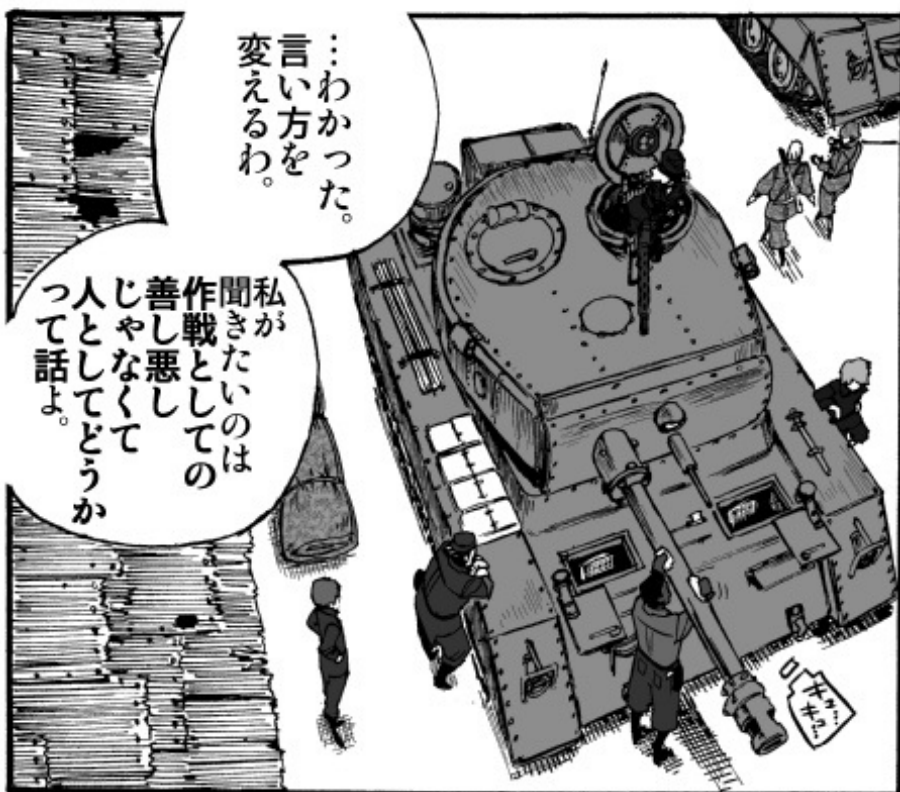
……うって……

食糧補給に苦しんでる相手に食糧を渡して内部崩壊を誘う、鬼畜みたいな作戦に対して、率直な感想をお願い。

…妥当じゃないの？食糧補給の面でこつちに利があつて向こうはなぜかうまく穀倉地を活用できずに飢えてるんでしょ？それを使わない手はないじゃない？



下手に戦つて民間人誤射されたら私達よ？



：わかった。
言い方を
変えるわ。

私が聞きたいのは
作戦としての
善し悪し
じゃなくて
人としてどうか
って話よ。



片や安定した軍人で、
片やその軍人からの
配給を奪い合ってる
組織崩壊しかけてる
開放市民だけど、
元を辿れば
あんた達は同郷や
同じ境遇だった
人同士な訳でしょ？



個人的には
不思議で
しょうがないわ。

後ろめたさとか
感じないの？

あんた達
陸外系血統部隊の
連中がどうやって
戦車部隊にまで
食い込んできたか
知りたくも
ないけどさ、



風評で
畜産業が
壊滅、

…疫病、

その状況で
首都が
勝手に決めた
大陸系のための
増税と

徴発に近い
作物の
買い叩き…

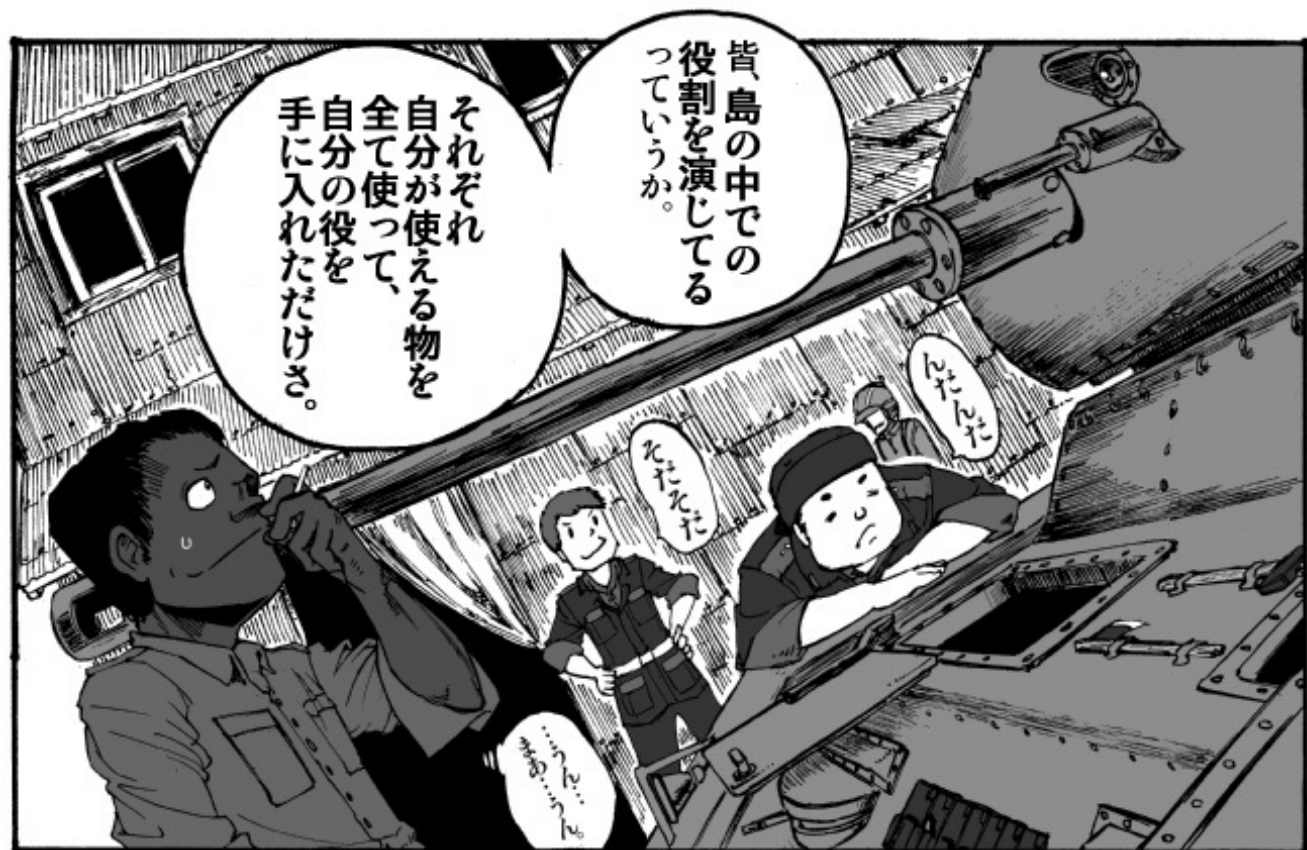
南部の経済が
停まって、

今度は
穀類の不作、

いつの間にか
奴隷扱いになって
自分と家族の事で
みんな精一杯さ。

開放軍の参加者も
本気で政治について
考えてる訳じゃない。

私ら
陸外系血統部隊も
本気で彼らを
潰したいと思って
軍門を叩いた
訳じゃない。



皆島の中での
役割を演じてる
っていうか。

それぞれ
自分が使える物を
全て使って、
自分の役を
手に入れただけさ。

なんだ
なんだ

なんだ
なんだ

……い
……い



その不真面目な
姿勢を
中央やお偉方に
見透かされて
陸外系部隊が
前線に配置
されてるの？
知ってるの？



知ってたって
何か変わる
訳じゃない。

私らの部隊
一つ二つが
中央に歯向かって
どうにかなる
訳じゃないかんべ？



寧ろ、中央が
大手を振って
地方を潰す口実を
与えるだけさ。
大人しく戦つとる
フリしとるんが
一番いーんさ。

つまり、
私達が静観策を
採ってきた2週間
この街は完全に
活動を止めている
って事よ。

…いいわ…
あんたらの
考えや立場は
よくわかった…

でも、事実として
目の前で
起こっている事は
しつかり認める
べきだと思うわ。

この規模の街が
機能せずにいれば
いずれば島全体に
影響を与える事に
なるのは
間違いないし…

何より、
軍人でも
開放軍でもない
地元の一般人が
ダメージを
受けてる…





#15へ続く...

【#14】 GROUNDLESS-アリストリア改国戦記-

<http://p.booklog.jp/book/49591>

著者

影待蛭太

著者プロフィール

<http://p.booklog.jp/users/kagemachi/profile>

公開・修正履歴

2012.4/30__パプーで公開__ver1.0

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/49591>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/49591>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.